

令和 3 年度
事業計画書

令和3年度事業計画

1 基本方針

公益財団法人として、大阪市内の中小企業勤労者等の福祉の向上を図り、中小企業の振興に寄与するため、慶弔給付事業、健康管理事業、厚生事業を大きな柱として総合的な福利厚生事業を着実に実施していく。昨年度は十分な会員拡大ができず、近年、会員が減少傾向にあるが、よりよいサービスをおこなっていくためにも、会員の拡大は重要であり、また、社会ニーズや中小企業の経営者層の従業員に対する福利厚生の必要性の意識も高まっているので、少しでも多くの中小企業の方々に当センターを認知いただけるよう、的確な情報発信に努める。また、現在の社会状況にあわせた積極的な会員拡大策を考え、会員拡大を図る。

事業に関しては、会員のニーズを把握し、会員に十分に満足していただけるような魅力ある事業を実施し、会員にサービスの情報が十分、かつ迅速に届くよう、情報発信を充実する。加えて、特定退職金共済事業についても、総合的な福利厚生制度の一つとして、加入を促進していく。

2 主な取り組み

(1) 会員拡大の取り組み

- ・工、産業会、関係団体等に当団体の理解を深めていただけるように、引き続き、連携を行うとともに、ポスターを作成し、掲載いただくなど、当団体のサービス内容を会員企業につないでいただけるように努める。
- ・今までアプローチができていない団体や協同組合等についてもアプローチを行い、ちらしの同梱などの認知度の向上策を実施する。
- ・ターゲットを絞ったFAX DMを新たに行い、認知度の向上と企業の加入可能性を高める。
- ・新たにYahoo!広告を活用するなど、積極的にウェブサイトを利用した営業活動を実施する。
- ・未加入事業所に対し、入会のきっかけとなるよう、当センターの福利厚生の魅力がわかるような、ホームページにリニューアルする。
- ・サービスの利用率が低い会員企業を積極的に訪問し、退会に繋がらないようニーズを把握するなど、利用促進を図る。

(2) 魅力ある福利厚生サービス事業の展開

- ・いわゆる「新たな生活様式」に適したサービスを積極的に実施する。
- ・慶弔給付金の内容の点検を進めるとともに、来年度以降の健康管理事業の補助のありかたを決定する。
- ・新規提携先の開拓をおこない、会員サービスメニューをふやすようにする。

- ・ 会員のアンケートなどをおこない、会員により喜ばれるようなサービスメニューを実施する。

(3) 積極的な情報発信

- ・ 事業内容を説明した「2022・2023年度版ガイドブック」を制作する。
- ・ ホームページを利用しようとする会員がわかりやすく、また、新たな会員の加入につながるように、ホームページのリニューアルを行い、積極的な発信に努める。
- ・ LINE では新鮮な情報の時宜を得た発信を行い、利用促進につとめる。
- ・ 隔月発行のセンターニュースの充実とホームページとの効果的な連携を図る。

(4) 職員の意識の向上と業務の改善

- ・ 当団体の事業内容に加え、中小企業等が必要とする知識等の向上に努め、会員からの問い合わせや営業の際に的確な対応ができるようにする。そのため、プレゼン力の向上も図れるような職員の勉強会を定期的に実施する。
- ・ 事業に対するニーズの把握とともに、当団体に親しみを感じていただき、事業への理解を深めていただくために、加入企業の定期的な訪問やメールなどでのアプローチなど積極的なコミュニケーションをはかる。
- ・ 各自の業務にかかる書類等の整理を徹底し、5S活動を推進するとともに、会員が利用しやすいよう事務手続きなどの改善に努める。
- ・ 職員が業務に対して目標をもって、事業進捗が図れるよう、評価制度を設ける。

(5) 特定退職金共済事業の円滑な運営

- ・ 特定退職金制度は総合的な福利厚生サービスをになう重要な制度であり、安定的な運用をおこなうとともに、人材確保の意向や退職金制度に関心をもつ企業の加入促進を積極的に行う。

I. 会員数動向及び拡大について

最近3ヶ年の会員数の動向は、減少にある。特に昨年は新型コロナウイルス感染症の影響により営業活動が出来ず、新規入会が望めなかった。退会企業数、退会者数ともに昨年とほぼ同数であるため、企業数・会員数ともに減少している。

令和3年2月の会員数は、13,939名となり年度当初の会員数より減少している。コロナの影響がある中会員拡大のための営業方法を模索しながら、積極的に効果がえられるような会員拡大策を講じていき、会員数15,000名をめざす。

※令和2年度は2月までの実績

項目	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度 計画
年度当初 企業数	1,111 社	1,081 社	1,036 社	会員数 15,000 名
年度当初 会員数	14,927 名	14,708 名	14,279 名	
入会者数（新規・追加）	2,026 名	2,011 名	※ 1,342 名	
退会者数（取消・退会）	2,673 名	2,063 名	※ 1,983 名	
純増減	-647 名	-52 名	-641 名	
入会企業数	39 社	26 社	※ 8 社	
退会企業数	58 社	68 社	※ 63 社	

II 福利厚生事業

1.生活安定事業

令和３年度は、会員の管理データで該当者が予測される項目は実数をもとにし、その他の項目については過去３年分の平均をもとに件数を勘案した計画とする。

① 慶弔給付事業 ※令和２年度は、２月末までの実績

給付名称	金額	平成 30 年度	平成 31 年度	令和 2 年度	令和 3 年度	
		実績	実績	実績	計画	
成人祝金	10,000 円	29 件	28 件	19 件	23 件	230,000 円
卒業祝金	10,000 円	0 件	2 件	2 件	1 件	10,000 円
結婚祝金	20,000 円	170 件	196 件	165 件	175 件	3,500,000 円
再婚祝金	10,000 円	22 件	22 件	2 件		—
出産祝金	10,000 円	271 件	257 件	248 件	256 件	2,560,000 円
入学祝金	10,000 円	632 件	592 件	589 件	591 件	5,910,000 円
永年勤続（10 年）	5,000 円	407 件	301 件	391 件	400 件	2,000,000 円
永年勤続（15 年）	10,000 円	231 件	266 件	316 件	398 件	3,980,000 円
永年勤続（20 年）	15,000 円	170 件	158 件	201 件	221 件	3,315,000 円
永年勤続（30 年）	20,000 円	110 件	108 件	108 件	170 件	3,400,000 円
永年勤続（40 年）	30,000 円	33 件	30 件	51 件	56 件	1,680,000 円
還暦祝金	10,000 円	235 件	211 件	197 件	264 件	2,640,000 円
銀婚祝金	20,000 円	99 件	89 件	75 件	86 件	1,720,000 円
金婚祝金	30,000 円	5 件	5 件	11 件	7 件	210,000 円
傷病見舞金	10,000 円	54 件	74 件	81 件	69 件	690,000 円
災害見舞金	20,000 円	2 件	1 件	0 件	1 件	20,000 円
死亡弔慰金（本人）	50,000 円	17 件	14 件	11 件	15 件	750,000 円
死亡弔慰金（配偶者）	25,000 円	11 件	9 件	6 件	9 件	225,000 円
死亡弔慰金（親族）	10,000 円	358 件	327 件	260 件	324 件	3,240,000 円
合計		2,856 件	2,690 件	2,566 件	3,067 件	36,090,000 円

② 物資斡旋事業

令和３年度は、昨年度にはじめてお取り寄せグルメで、取扱商品のリニューアルを行ったことにより利用者が増えたため、地方特産品の紹介をシリーズ化し実施する。これまで取扱いしことがない関西では馴染のあまりないものや、各地方の郷土料理など幅広い商品の斡旋を行う。

また、引き続きスマートフォンからの申込も可能とし、利用しやすい環境を作っていく。

【年間予定】

予定事業	掲載予定	令和３年度
		件数
八尾のえだまめ	５・６月号	40 件
中国地方特産品（あなご、マスカットなど）	５・６月号	30 件
四国地方特産品（かつおのたたきなど）	７・８月号	30 件
中部地方特産品（ひつまぶし、焼き鯖鮓など）	９・１０月号	30 件
関東地方特産品（あんこう、いちごなど）	１１・１２月号	30 件
東北地方特産品（牛タン、ラフランスなど）	１・２月号	30 件
近畿地方特産品（しらす、若ごぼうなど）	３・４月号	30 件
年末あっせん	１１・１２月号	120 件
ミキハウス 2020 年新春福袋	１１・１２月号	25 件
合計		365 件

家庭常備薬	年 3 回	500 件
-------	-------	-------

2.健康維持増進事業

健康診断を受診した会員が制度を受けることができるように、申請方法や補助額について改定を進めていく。また、会員の補助申請手続きを簡易にし、事務の煩雑さを解消する。

※1 OCS 健診・婦人健診含む ※2 令和２年度は、２月末までの実績

給付名称	補助額	平成 30 年度	平成 31 年度	※2 令和 2 年度	令和 3 年度
		実績	実績	実績	計画
一般検診（本人）※ 1	1,600 円	3,613 件	3,595 件	3,176 件	3,646 件
一般検診（35 歳未満）	1,000 円	978 件	940 件	855 件	928 件
付加検診（本人）	3,200 円	532 件	452 件	546 件	498 件
人間ドック	～8,000 円	148 件	132 件	83 件	130 件
合計		5,271 件	5,119 件	4,660 件	5,202 件

3.自己啓発事業

令和3年度は、昨年コロナの影響により、オンラインセミナーを実施したことが、会員にとって利便性が良いと好評だったので、手軽に参加してもらえるようにオンラインセミナーの開催を積極的に取り入れ、参加しやすいセミナーの開催を目指す。また、新たなセミナーとして、電信マナーの活用セミナーや、働き方改革等に関する人事・労務担当者向けのセミナーを実施する。

① 実施事業

事業名称	掲載号	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度
		実績	実績	実績	計画
新入社員研修	3・4月号	17名	24名	—	25名
退職準備セミナー	未定	6回	6回	—	6回
会計セミナー	未定	40名	25名	24名	30名
有料セミナー（WEB対応可）	未定				50名
合計		57名	51名	24名	105名

② 提携施設

各々のスキルアップや、趣味の充実に役立ててもらうため、イング・ライセンスアカデミー、朝日カルチャー、産経学園、資格の学校TAC、生涯学習のユークャン、ホームメイドクッキング、との提携を継続する。

4.余暇活動事業

令和3年度は、コロナの影響を勘案し、開催期間を長くし、郊外で個人的に参加できる新たな企画事業を実施する。また、様々な年齢層に向けた事業を開催することにより、多くの会員が利用できるサービス提供を実施する。

また、企業ごとに参加できるスポーツ大会等については、運営方法を工夫して実施する。

■：既存事業

【自主企画事業】■：新規事業

事業名称	平成30年度	平31年度	令和2年度	令和3年度	
	実績	実績	実績	計画	補助額
ソフトボール大会	14チーム	14チーム	—	16チーム	16,000
ボウリング大会	142名	127名	一名	200名	180,000
ワンコイン海釣り	—	—	74名	200名	80,000
船釣り	43名	29名	—	50名	50,000
舞洲シーサイドバギー	—	—	—	50名	0
ホテルレストラン	—	—	—	100名	0
ミニトマト狩り	—	—	—	50名	25,000

ハイキングツアー	—	—	—	30 名	30,000
「冒険の森のせ」利用券（セグウェイ体験ほか）	—	—	—	50 名	25,000
陶芸体験	—	—	—	30 名	30,000
プラモデル教室	—	—	—	30 名	30,000
電動ラジコンレース大会	—	—	—	20 名	10,000
夏休み体験プラン	—	—	—	50 名	35,000
ピアガーデン利用券	—	—	—	200 名	200,000
地元グルメクーポン	—	—	—	400 名	200,000
グルメカード斡旋	—	—	—	200 名	70,000
合計				1,660 名	981,000

【宿泊】※令和 2 年度は、1 月末までの実績

施設名称	種別	補助額	平成 30 年度	平成 31 年度	令和 2 年度	令和 3 年度
			実績	実績	実績	計画
JTB	会員	2000 円	36 泊	34 泊	5 泊	28 泊
かんぽの宿			51 泊	38 泊	9 泊	28 泊
ハイツ&いこいの村			4 泊	2 泊	1 泊	7 泊
休暇村			80 泊	62 泊	30 泊	56 泊
湯快リゾート			153 泊	120 泊	29 泊	105 泊
合計			306 泊	256 泊	74 泊	224 泊
JTB	家族	1000 円	52 泊	38 泊	12 泊	35 泊
かんぽの宿			55 泊	58 泊	17 泊	42 泊
ハイツ&いこいの村			18 泊	2 泊	1 泊	7 泊
休暇村			122 泊	111 泊	43 泊	84 泊
湯快リゾート			243 泊	241 泊	68 泊	189 泊
合計			518 泊	450 泊	141 泊	357 泊

【年間チケット・補助あり】※令和 2 年度は 1 月末まで

事業名称	平成 3 0 年度	平成 3 1 年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	実績	実績	実績※	計画
東京ディズニーリゾート（特別利用券）	666 枚	461 枚	91 枚	413 枚
海遊館	332 枚	155 枚	31 枚	189 枚
天保山大観覧車	46 枚	37 枚	7 枚	49 枚
アドベンチャーワールド	204 枚	203 枚	25 枚	182 枚
ナガシマスパーランド	279 枚	233 枚	70 枚	200 枚

志摩スペイン村	53 枚	22 枚	14 枚	29 枚
ニフレル	—	—	—	120 枚
ひらかたパーク	223 枚	353 枚	90 枚	220 枚
阪神甲子園球場年間指定席	454 枚	424 枚	—	520 枚
合計	2,257 枚	1,888 枚	319 枚	1,914 枚

【映画チケット・補助あり】

チケット名称	平成 30 年度	平成 31 年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	実績	実績	実績	計画
東宝シネマズパスポート共通	430 枚	387 枚	400 枚	450 枚
松竹 特別団体鑑賞券 A 共通	97 枚	31 枚	30 枚	30 枚
松竹 特別団体鑑賞券 B 共通	30 枚	60 枚	82 枚	80 枚
合計	557 枚	478 枚	512 枚	560 枚

【温泉チケット・補助なし】※令和 2 年度は 1 月末まで

事業名称	平成 30 年度	平成 31 年度	令和 2 年度	令和 3 年度
	実績	実績	実績※	計画
湯源郷 太平のゆ（なんば店）	504 枚	489 枚	337 枚	400 枚
湯源郷 太平のゆ（忠岡店）	209 枚	115 枚	127 枚	120 枚
湧出天然温泉 くつろぎの郷 湯楽	204 枚	192 枚	124 枚	184 枚
街の湯治場 上方温泉一休	471 枚	264 枚	186 枚	280 枚
源気温泉 おゆば	49 枚	13 枚	22 枚	24 枚
箕面湯元 水春	63 枚	4 枚	0 枚	24 枚
鶴見緑地湯元水春	12 枚	15 枚	17 枚	16 枚
万葉倶楽部（神戸ハーバランド）	18 枚	28 枚	11 枚	24 枚
合計	1,530 枚	1,120 枚	824 枚	1,072 枚

5. 情報提供事業

令和 3 年度は、会員拡大のためのツールにも活用できるようにホームページのリニューアルを行う。また、会員専用ページを廃止することにより、検索しやすく、誰もが見ることができるよう改める。LINE での情報発信を定期的に行い、会員にサービスを周知することにより力を入れていく。また、OCS の認知度向上のために Facebook を活用する。

隔月発行している OCS ニュースは、会員の多様なニーズに対応するため、新たな試みとして年 1 回 WEB 版での発行を行う。

また、SNS の効果的な活用方法について検討を続ける。

項目	内容	取組み
ホームページ	事業内容、最新情報の掲載、事業周知	・会員、会員外に関わらず、サービスメニューが検索しやすく、分かりやすいホームページとする ・鮮度の高いホームページとするため、更新頻度を上げる
LINE (目標 1500 名)	阪神の年間指定席やイベントなどのお得な情報の提供	・発信回数を多くすることで、会員とのつながりを密にする ・LINE の新規お友だちキャンペーンを行うことで、友だち数の増加に努める
フェイスブック	会員外への広報活動	・イベントごとにレポートを配信し、サービスの魅力を伝える
OCS ニュース (発行部数：16,000 部/1 回)	イベント・セミナー等の主催事業、各種チケット、あっせん等のお得な情報を提供（6 回/年）	・キャッチコピーや伝え方を工夫し、イベントやあっせんの魅力を伝える ・会員のニーズを取得するために、クイズのアンケートを活用する
OCS が い ト ブ ッ ク ゆ発行部数：20,000 冊/2 年)	事業内容・利用方法等を掲載した冊子（1 回/2 年）	QR コードなど使用したコンパクトなガイドブックを制作し、ホームページとも連動させることにより、タイムリーな情報を得られるようにする

III 退職金共済事業（公 2）

退職後の生活基盤の安定を図るため、所得税法施行令第 73 条に基づく「特定退職金共済団体」として、特定退職金共済事業を引き続き実施する。

また、令和 2 年 4 月より制度変更を実施したことにより、安定的で持続可能な制度運営をすすめ、ニュースや営業活動での周知に努め、当財団の総合的で魅力ある福利厚生制度の一つとして実施を行っていく。